



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月13日

上場取引所 東

上場会社名 東亜道路工業株式会社

コード番号 1882 URL <http://www.toadoro.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 吉原 健一

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 野田 雅之

TEL 03-3405-1812

四半期報告書提出予定日 平成27年11月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	36,041	△8.3	691	—	641	315.9	336	53.2
27年3月期第2四半期	39,321	△7.9	△338	—	154	△86.1	219	△63.2

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 307百万円 (△6.8%) 27年3月期第2四半期 329百万円 (△48.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	6.64	—
27年3月期第2四半期	4.33	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第2四半期	72,016	32,385	44.1
27年3月期	80,156	32,740	40.1

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 31,787百万円 27年3月期 32,180百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	—	—	13.00	13.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	114,000	0.3	5,700	2.9	5,600	△6.9	3,600	△12.4	70.96

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期2Q	52,200,239 株	27年3月期	52,200,239 株
② 期末自己株式数	28年3月期2Q	1,474,666 株	27年3月期	1,467,321 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期2Q	50,728,855 株	27年3月期2Q	50,742,260 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料の2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(会計方針の変更)	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10
4. 補足情報	12
(1) 事業別受注・売上・次期繰越高	12
(2) 公正取引委員会による立入調査について	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済対策や金融政策により、企業業績の改善や雇用・所得環境に改善が見られるなど、国内景気は全体として緩やかな回復基調で推移しておりますが、新興国の成長の減速懸念等により、先行きの不透明な状況が続いております。

当社グループの主要事業であります道路建設業界におきましては、民間設備投資に持ち直しの動きがみられるものの、材料価格、労務費等の上昇の影響もあり、経営環境は引続き厳しい状況のもと推移いたしました。

このような状況下におきまして、当社グループの当第2四半期連結累計期間における受注高は、54,256百万円（前年同四半期連結累計期間比3.6%増加）となり、売上高は36,041百万円（前年同四半期連結累計期間比8.3%減少）となりました。

損益につきまして、営業利益は691百万円（前年同四半期連結累計期間、営業損失338百万円）、経常利益は641百万円（前年同四半期連結累計期間、経常利益154百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益は336百万円（前年同四半期連結累計期間、親会社株主に帰属する四半期純利益219百万円）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

①建設事業

当第2四半期連結累計期間における受注高は39,837百万円（前年同四半期連結累計期間比10.7%増加）となりました。完成工事高は、21,622百万円（前年同四半期連結累計期間比5.7%減少）となり、セグメント利益は538百万円（前年同四半期連結累計期間、セグメント利益15百万円）となりました。

②建設材料等の製造販売・環境事業等

当第2四半期連結累計期間における売上高は14,418百万円（前年同四半期連結累計期間比12.0%減少）、セグメント利益は945百万円（前年同四半期連結累計期間、セグメント利益386百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、未成工事支出金等の増加はあったものの、受取手形・完成工事未収入金等の減少等により、前連結会計年度末に比べ8,139百万円減少し、72,016百万円となりました。

また負債につきましては、未成工事受入金等は増加いたしましたが、支払手形・工事未払金等、未払法人税等の減少等により、前連結会計年度末に比べ7,784百万円減少し、39,630百万円となりました。

純資産は、利益剰余金の減少等により、前連結会計年度末に比べ355百万円減少し、32,385百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年5月14日に発表いたしました通期の業績予想に変更はありません。今後、何らかの変化がある場合は適切に開示して参ります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。

当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	9,415	16,880
受取手形・完成工事未収入金等	39,973	18,027
未成工事支出金	3,699	10,030
商品及び製品	673	552
仕掛品	151	107
材料貯蔵品	1,131	934
繰延税金資産	747	661
その他	1,393	1,650
貸倒引当金	△256	△178
流動資産合計	56,930	48,667
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	3,753	3,688
機械・運搬具(純額)	2,541	2,674
土地	12,618	12,618
リース資産(純額)	876	778
建設仮勘定	5	70
その他(純額)	276	293
有形固定資産合計	20,070	20,125
無形固定資産	145	151
投資その他の資産		
投資有価証券	1,688	1,699
長期貸付金	439	436
退職給付に係る資産	394	425
繰延税金資産	107	107
その他	559	592
貸倒引当金	△179	△187
投資その他の資産合計	3,010	3,072
固定資産合計	23,226	23,349
資産合計	80,156	72,016

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	25,704	16,179
短期借入金	6,240	5,334
1年内償還予定の社債	60	60
未払法人税等	1,745	246
未成工事受入金	2,570	6,372
完成工事補償引当金	90	89
工事損失引当金	302	639
その他	3,251	2,265
流動負債合計	39,964	31,187
固定負債		
社債	30	-
長期借入金	4,494	5,620
繰延税金負債	505	495
再評価に係る繰延税金負債	1,121	1,121
退職給付に係る負債	401	404
資産除去債務	50	51
その他	847	750
固定負債合計	7,450	8,443
負債合計	47,415	39,630
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,584	7,584
資本剰余金	6,956	6,956
利益剰余金	16,803	16,480
自己株式	△343	△346
株主資本合計	30,999	30,673
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	595	534
土地再評価差額金	631	631
退職給付に係る調整累計額	△46	△53
その他の包括利益累計額合計	1,180	1,113
非支配株主持分	560	598
純資産合計	32,740	32,385
負債純資産合計	80,156	72,016

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	39,321	36,041
売上原価	36,320	31,927
売上総利益	3,001	4,113
販売費及び一般管理費	3,339	3,422
営業利益又は営業損失(△)	△338	691
営業外収益		
受取利息	13	6
受取配当金	34	36
貸倒引当金戻入額	545	-
その他	56	36
営業外収益合計	649	79
営業外費用		
支払利息	80	74
金融手数料	46	42
その他	29	12
営業外費用合計	156	129
経常利益	154	641
特別利益		
固定資産売却益	23	16
投資有価証券売却益	-	23
特別利益合計	23	39
特別損失		
固定資産売却損	1	0
固定資産除却損	7	2
特別損失合計	8	2
税金等調整前四半期純利益	169	678
法人税等	△56	303
四半期純利益	225	375
非支配株主に帰属する四半期純利益	5	38
親会社株主に帰属する四半期純利益	219	336

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
四半期純利益	225	375
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	102	△60
退職給付に係る調整額	1	△6
その他の包括利益合計	104	△67
四半期包括利益	329	307
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	324	269
非支配株主に係る四半期包括利益	5	38

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	169	678
減価償却費	721	820
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△558	△69
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	△89	337
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△31	△27
有形固定資産除却損	7	2
受取利息及び受取配当金	△47	△42
支払利息	80	74
持分法による投資損益 (△は益)	△3	△1
有形固定資産売却損益 (△は益)	△22	△16
投資有価証券売却損益 (△は益)	-	△23
売上債権の増減額 (△は増加)	19,089	21,946
未成工事支出金の増減額 (△は増加)	△5,078	△6,331
たな卸資産の増減額 (△は増加)	242	362
仕入債務の増減額 (△は減少)	△10,313	△8,915
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△481	△702
未成工事受入金の増減額 (△は減少)	3,948	3,801
その他	△139	△597
小計	7,494	11,295
利息及び配当金の受取額	47	42
利息の支払額	△81	△73
法人税等の支払額	△2,329	△1,623
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,131	9,640
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	20	-
有形固定資産の取得による支出	△1,132	△1,435
有形固定資産の売却による収入	33	26
投資有価証券の取得による支出	△2	△102
貸付けによる支出	△104	△436
貸付金の回収による収入	767	439
その他	3	△14
投資活動によるキャッシュ・フロー	△412	△1,522

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△1,496	△1,212
長期借入れによる収入	2,800	2,800
長期借入金の返済による支出	△1,372	△1,367
社債の償還による支出	△175	△30
自己株式の売却による収入	-	0
自己株式の取得による支出	△2	△3
配当金の支払額	△507	△659
その他	△157	△179
財務活動によるキャッシュ・フロー	△910	△652
現金及び現金同等物に係る換算差額	5	-
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	3,813	7,465
現金及び現金同等物の期首残高	9,338	9,415
現金及び現金同等物の四半期末残高	13,151	16,880

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント		
	建設事業	製造販売・ 環境事業等	計
売上高			
外部顧客への売上高	22,930	16,390	39,321
セグメント間の内部売上高 又は振替高	54	475	529
計	22,984	16,866	39,851
セグメント利益	15	386	401

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	401
セグメント間取引消去	39
全社費用(注)	△780
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△338

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		
	建設事業	製造販売・ 環境事業等	計
売上高			
外部顧客への売上高	21,622	14,418	36,041
セグメント間の内部売上高 又は振替高	37	324	361
計	21,659	14,742	36,402
セグメント利益	538	945	1,484

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,484
セグメント間取引消去	32
全社費用(注)	△825
四半期連結損益計算書の営業利益	691

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 事業別受注・売上・次期繰越高

区 分			前第2四半期連結累計期間 自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日		当第2四半期連結累計期間 自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日	
			金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
前期繰越高	建設事業	舗装工事	17,588	73.0	12,822	67.1
		土木工事	6,515	27.0	6,278	32.9
		計	24,103	100.0	19,100	100.0
	製造販売・環境事業等		—	—	—	—
	合 計		24,103	100.0	19,100	100.0
受注高	建設事業	舗装工事	30,766	58.7	32,017	59.0
		土木工事	5,235	10.0	7,820	14.4
		計	36,002	68.7	39,837	73.4
	製造販売・環境事業等		16,390	31.3	14,418	26.6
	合 計		52,393	100.0	54,256	100.0
売上高	建設事業	舗装工事	19,918	50.7	18,841	52.3
		土木工事	3,011	7.6	2,781	7.7
		計	22,930	58.3	21,622	60.0
	製造販売・環境事業等		16,390	41.7	14,418	40.0
	合 計		39,321	100.0	36,041	100.0
次期繰越高	建設事業	舗装工事	28,436	76.5	25,998	69.7
		土木工事	8,739	23.5	11,317	30.3
		計	37,175	100.0	37,315	100.0
	製造販売・環境事業等		—	—	—	—
	合 計		37,175	100.0	37,315	100.0

(2) 公正取引委員会による立入調査について

当社は、平成27年1月28日、東日本高速道路株式会社東北支社および国土交通省東北地方整備局が発注の工事に関し、独占禁止法違反の疑いがあるとして公正取引委員会の立入調査を受けました。

当社としましては、公正取引委員会による調査に全面的に協力して参ります。